

記者発表資料

新潟県政記者クラブ
新潟市政記者クラブ
長岡市記者クラブ
上越市記者クラブ
本誌投込みをもって解禁

平成22年11月19日

新潟国道事務所
羽越河川国道事務所
長岡国道事務所
高田河川国道事務所

新潟県内の国土交通省が管理する国道で
危険性を感じたことのある区間について、

対象道路



道路利用者アンケートを実施します。

～ 道路安全性検討委員会 ※1 ～

- 国土交通省では、公共事業の効率性および透明性の一層の向上を図るため、新潟県内の国土交通省が管理する国道の**事故危険区間**を、事故データや皆様の声を基に特定し、公表していきます。
- この特定した区間は、対策を行うべき候補箇所として、事業実施環境を踏まえ、事業着手していきます。
- 今回のアンケート調査は、その事故危険区間を決めるため、皆様が事故の危険性を感じたことのある区間について意見を伺うことが目的です。

■ アンケートの回答方法

- **ホームページの場合**
<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/>にアクセス頂き、「道路利用者アンケート」のバナーからお進みください。

- **調査票（アンケートハガキ）の場合**

配布中のアンケートハガキ（切手不要）にご記入の上、郵送して下さい。

○アンケートハガキ配布場所

11月下旬から新潟県内の道の駅、市町村役場等で配布しています。

○アンケートハガキ募集期限

平成22年12月15日（必着）

〈注意事項〉任意にご提供頂いた個人情報、利用目的の範囲内で適切に取り扱います。

※1 「道路安全性検討委員会」は、新潟県警察本部、学識経験者、公共交通関係諸団体、報道機関、道路管理者等により構成されています。

より安全な道づくりのためにアンケートにご協力下さい。

代表お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所 交通対策課長 三林 宏和（内線471）
電話 025-244-2159（代表）

新潟国道事務所

〒950-0912 新潟市中央区南笹口2-1-65

<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/>



国土交通省北陸地方整備局

第1回道路安全性検討委員会について

平成22年10月21日に第1回道路安全性検討委員会を開催し、①新潟県の交通事故の状況、②道路安全性検討委員会の目的、③事故危険箇所を選定方法、④アンケートの実施方法について、委員の方々に説明を実施した後、ご意見を頂きました。

議事要旨は次のとおりです。

1. 「事故危険区間」の選定方法・選定基準について

- 死傷事故率が低くても事故件数が多い箇所は、選定した方が良いのではないかと。
- 県内満遍なく、選定されることが望ましい。

2. アンケートの内容について

- 配布アンケートをするのであれば、ボリューム的にA4両面程度が望ましい。
- アンケートの設問は、なるべく単純にした方がよい。
- 選定条件の妥当性については、判断が難しいのではないかと。
- 活字は高齢者のために大きい方がよい。
- 事故危険区間の設問において、気象条件や昼夜など一般の方が危険なイメージがわかるように、言葉を入れたらどうか。

3. アンケートの実施方法・PR方法について

- もう少し広くアンケートを実施できないかと。
- 市町村の広報紙に載せてもらえばよい。
- 広報に道路情報板は利用できないかと。
- 景品などで回収数は増やせないかと。
- ハガキによる方法もあるのではないかと。

委員会の状況

